

---

彼はvampire

s.p.

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

彼は vampire

### 【Nコード】

N5877Q

### 【作者名】

s.p.

### 【あらすじ】

ツンデレ女子高生（ 自覚なし ）×ドS？ヴァンパイアのお話。

「人」を信じられない女の子が「人じゃない人」に心を開いて、やがては「人」を信じられるようになるまでの物語。\*\*\*半ば作者の自己満でやってます（笑）気が向いたら読んでやってください\*

\*\*\*

## 全てのはじまり

「俺さ、前から神谷ちゃんのこと好きだったんだよね。」

雲ひとつない秋晴れの空に、黄色い銀杏の葉が風に舞っている。

「神谷ちゃんと・・・いや、飛鳥と。」

飛鳥と一緒に練習したり、一緒に帰ったりするのがすごく楽しくてさ。」

視線を逸らしながら先輩は言う。

「部活の時だけじゃなくて、教室にいるのを見かけたりするだけで、

すげー苦しくなってさ・・・」

そう、

全てはこの日、

ここから始まったんだ。

「・・・もしかしたら俺の彼女になってくれないかな？」

## 全てのはじまり（後書き）

女子高生×ヴァンパイア ですが、  
ヴァンパイアさんはしばらくでてきません。笑  
ゆるーくやってきますので、お付き合いくださると嬉しいです。

「・・・俺の彼女になつてくれないかな？」

突然ですが、神谷飛鳥１７歳、ただいま告白されました。  
あ、あたし普通の女子高生ですから。

でさ、みんなに聞いてほしいんだけど、  
ちよいちよいいるよね、こーゆうざったいタイプのやつ。

俺様の告白を断るはずがない。

彼女にしてやってもいいんだぜ？

みたいなやつ。

この先輩もそう。

学校イチ人気とかたまーに聞くけど、  
やっぱりこの高地先輩もナルシストだったらしい。  
生憎だけどあたしそういうので落ちるタイプじゃないんですよー。

「先輩、」

「ん？何？」

「先輩の気持ちはすごく嬉しいです。」

先輩の顔がぱつと明るくなる。

「じゃあ、」

「でも」

期待させてごめんね先輩。

「ごめんなさい。」

今のあたしが誰かと付き合うなんて有り得ない。  
あっちゃいけない。

だって、そのために転校してきたんだから。

もう二度と、恋なんてしないと決めたから。

二度と大切な人を苦しめたくない。

二度と失いたくない。

「あたしだれかと付き合うつて考えられなくて・・・。  
先輩とは、今のこの関係でいたいんです。」

付き合っなんてそんな甘いこと、あたしには許されないんだ。

- - - - -俺がそんなことと思う？

- - - - -裏切ったりなんかしねーよ！！

「ごめんなさい。」

「飛鳥っ！！！！！」

あたしは先輩に背を向け、そのまま体育館裏から走り去った。



**episode 1      告白（後書き）**

なにやら悩んでいる飛鳥ですが、この謎はまた後日。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5877q/>

---

彼はvampire

2011年10月8日11時40分発行